

5年をかけて練りあげました。

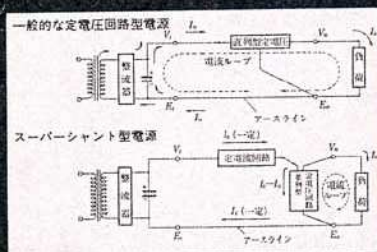
とりあえず、スタックスが自信をもって“最高”と呼べるプリアンプの誕生をお知らせしよう
開発にかけた5年の歳月。この期間中には、さまざまなかさねがあるのは、ご想像いただけるのとおりです。より完成度の高い回路の設計、新しい素材の開発、そして、それまで見過ごされがちだった新しい改良点の発掘……そうした諸々の要素を、このプリアンプには、すべて盛りこんだといってもいいでしょう。その結果が、外見では写真でご覧いただけるように、非常にユニークな2ブロック構造になり、内容的にはその2ブロック構造の下部がすべて電源部、というようなこれまで想像を絶する構成になっています。

DA-80Mの開発がプリアンプのあり方も変えました。アンプ回路、電源部、果てはボリュームやスイッチ類までパーフェクトなL.R独立構造をとる。そして、位相補正に使ったスタックスオリジナルのコンデンサーを始め贅沢を極めた部品を使う。——こうした基本的なコンストラクションや設計上の考え方は、開発から時を経ずできあがっていました。しかし、その開発過程で、私たちはA級パワーアンプDA-80Mを創りだし、アンプ設計上電源部の強化がいかに重要な課題であるかを痛感しました。もちろん、小さな信号を扱うプリアンプで、それほど電源部の影響があるものかという、疑問もなかった訳ではありません。しかし、その疑問を霧散させる決定的なでき事がありました。コンデンサーカートリッジ用イコライザー

アンプECP-1の開発です。これに用いた電源部は、直流電圧をそのまま蓄電するバッテリー。原理上バッテリー電源の安定したレギュレーションは、トランスを用いた交流を直流に変換する電源部とは比較になりません。音質に与える影響も大いえます。私たちはこれにヒントを得て、プリアンプの試作品をそれこそタタミ量分もあるバッテリーで駆動してみました。こうしてみると、同じ回路でありながら、音質は際立って鮮明度を増したのです。さて、私たちは困りました。まさかこんなに大きいものを内蔵する訳にはきません。これに代わる新しい電源部を求めて、再び長いトンネルに入っていったのです。

スーパーシャント方式の大型電源部がCA-Xの心臓部を構成します。

長い研究の結果、私たちはついにその解決法を考えだしました。それは、電源部に供給される電流そのものを安定化し、バッテリーと同じような効果を生み出したものです。図をご覧ください。上が従来の



定電圧回路を用いた電源部。下がスタックスが開発した、定電流回路と定電圧回路を組み合わせたスーパーシャント型電源(PAT. PEND)です。この結果、レギュレーションは格段に安定し、なんと100kHzの超高域まで1mΩを割る低インピーダンス化をはかっています。そして、L.R各々に大型トイダルトランス、10000μF×4、6800μF×1という大容量ケコンと、さらに、特殊コンデンサーを追加するというDA-80Mの手法をそのまま導入。おかげで、ちょっとしたアンプ1台分の大きさをもつ電源部になってしまいました。

聴きこむほどに凄さを感じさせる音、

と表現しておきましょう。

ことさら優雅さを強調する、あるいはキュートなフッパクションで、ことさらコケテツシュにふるまうような音、というのがあるように思います。CA-Xの音はその点、実に素直で飾るところがまったくないといつてよいでしょう。そのソースのもつ表情をありのまま、過不足なく送ります。それは、一聴したときは意外にあってない印象をもたれるかもしれませんが、しかし聴きこむほどに、音のもつ説得力に気づかれるはずで、じっくりとご試聴ください。

- オールFETによるDCアンプ構成。
- MC/MM独立専用イコライザーアンプを採用。MCカートリッジは、タリク接続。
- L.R完全独立構成によって、クロストークを根絶。

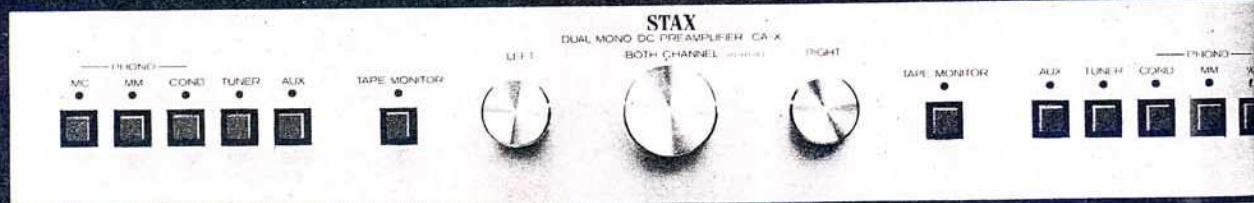


スタックス工業株式会社

東京都豊島区雑司が谷1-25-5 ☎03(981)7274
★製品名ご指定の上、M-11係へカクログをご請求ください。

プリアンプの電源部を軽視していた方には、ショックなはずでず。

スタックスから完全デュアルモノ構造のDCプリアンプCA-X新登場。



STAX
INTEGRATED POWER SUPPLY for CA-X



- CA-Xの主な規格 ● 回路方式: MCイコライザーアンプ(オールFET駆動一段、終段プッシュプルDC構成イコライザーアンプ) MMイコライザーアンプ(オールFET駆動一段、終段プッシュプルDC構成イコライザーアンプ) フラットアンプ(オールFET駆動一段、終段プッシュプルDC構成NFアンプ) 電源部…スーパーシャント方式(定電流+シャントレギュレートッド回路) ● 入力感度/インピーダンス: MC…0.2mV/100Ω, MM…1.0mV/30kΩ~80kΩ, COND…100mV/43kΩ, TUNER…100mV/43kΩ, AUX…100mV/43kΩ, TAPE PLAY…100mV/43kΩ ● 周波数特性: MC/MM (RIIA偏差) 20Hz~20kHz±0.3dB, COND/TUNER/AUX…10Hz~100kHz±0, -3dB, TAPE PLAY…10Hz~100kHz±0, -3dB ● SN比 (HF, Aネットワーク, 入力シャート): MC…68dB (0.2mV定格入力時) MM…76dB (1.0mV定格入力時) 90dB (5.0mV定格入力時) COND/TUNER/AUX…105dB (100mV定格入力時) ● 使用半導体: FET74系, Tr. 47系, Diode 1SE ● 寸法・重量: 436W×179H×347Dmm・15.5kg

新製品
デュアルモノDCプリアンプ

CA-X

11月中旬発売(価格未定)

あなたのリスニングルームでコンデンサースピーカーを聴きませんか。
スタックスがオールコンデンサーシステム(ELS-8X/4X, CA-X, DA-80M, CP-Y)を持ってあなたのリスニングルームへ伺います。オーディオ仲間を10名前後お集めください。ハガキに代表者の氏名、年齢、職業、電話番号(ご自宅、勤務先など当社より連絡をとりやすい方法をお知らせください。)参加人数をご記入ください。日程は後日ご相談申し上げます。申し込み先は上記へどうぞ。